

「満点」に近づく解答づくり

[平成29年度1学期 第2回]

平成29年 6月9日(金) 16:25~18:20

講師

原口 尚太(数学科)



シラバス: 講座情報

講座概要	<p>採点する側の教員の思いは、「頑張った生徒の力を正確に評価したい」というものです。その評価が正確にできるように、評価するのにふさわしいベストの問題を考え出題しています。そして採点する際には、評価の基準を明確にするために、採点の基準をつくります。基準をクリアすれば、評価=点数につながります。</p> <p>そのような採点の基準を理解し、解答づくりを行えば、効率的に点数アップにつながります。数学のテストで減点されたり、逆に最後の答えが違うのに△をもらうこと、よくありませんか？</p> <p>この講座では、採点基準の例を用いながら、どのようにして採点の基準を考えているかをお教えします。頑張りを正當に評価したい教員側の気持ち、採点の基準を知ってくれれば、「満点」に近づきます。さあ、みんなで「満点」の解答づくりにチャレンジしよう！</p>
講座の目標	採点基準を学び、解答づくりのコツをつかむ。
受講対象・条件	<p>1 回完結型の授業です。</p> <p>1点でも多く、点数を取りたい！と強く希望する人を待っています。</p>
講座展開案	<p>講座内では高校生が受験する模試の問題を利用します(平方根)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①実際に問題を解く ②自分なりに部分点を定め、他人の解答を採点 ③採点基準を学び、各自で解き直す ④類似問題で実践
使用教材等	プリントを準備します。
評価方法	解答の作り方のコツを一つでも理解してくれれば合格です。
注意事項	筆記用具が必要です。解くことに不安がある人は、教科書や参考書を持参してください。

※受講を希望する生徒は、**6月7日(水)まで**に、受講申込票を提出してください。

なお、提出された時点で、受講料が発生します。

楽しく学ぶ論理トレーニング②

[平成29年度1学期 第2回]

平成29年 6月9日(金) 16:25~18:20

講師

今井 慎一郎(国語科)



シラバス:講座情報

講座概要	<p>→「日本人なんだから、話ぐらい教わらなくてもできるっ！」コレ、間違いです。人とコミュニケーションを図るということは、誰が聞いても伝わりやすいと感じてもらえるよう、相手を意識して話すことです。一共通の決まり(ルール)一が必要になります。それがいわゆる「論理的思考力・論理的表現力」と呼ばれるものであり、中学・高校の勉強はもちろんのこと、社会に出てからも求められる力です。</p> <p>この講座では、動画の視聴や受講者同士のワークなどを通して、楽しみながら「論理的思考方法やスキルを身につけます。</p>
講座の目標	<ul style="list-style-type: none"> * 接続の表現の種類を理解して、正しい言葉のつなぎ方をマスターする。 * 「水掛け論って何？」を学び、相手ときちんと議論する力を手に入れる。
受講対象・条件	<p>「トレーニング②」となっていますが、基本的に1回完結なので、①を受講していなくても大丈夫です！楽しい数学のウラで、ひっそり楽しみましょう♪(笑)</p>
講座展開案	<ul style="list-style-type: none"> ① 「NHK for School」の動画を視聴する。 ② 受講者同士でグループワークを行ない、受講内容を実践する。 ③ 5~10分程度の「確認問題」で講座目標の達成度を確認する。
使用教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・「NHK for School」～ロンリのちから～ ・「論理トレーニング101題」(野矢茂樹 著) ・演習プリント <p>* 特別に用意してもらう物はありません。筆記用具のみ準備してください。</p>
評価方法	<p>グループワークへの積極的な参加意欲と、演習プリント等での理解度確認により、総合的に評価します。</p>
注意事項	<p>動画を視聴しますので、メガネなどが必要な人は準備しておいてください。</p>

※受講を希望する生徒は、6月7日(水)までに、受講申込票を提出してください。

なお、提出された時点で、受講料が発生します。